

満座山江とびたり、云事うたかひ（疑い）なし、
天狗のしよひ（所為）か、外道のなすわさ（技）ならんと、
神社にて祭り事有しとなり

一八日乃朔（朝カ）より間もなく鳴事、草木迄
大風吹来る、そうもく（草木）ゆるき渡り、
神仏の石塔ゆりくつし（揺り崩し）、人々

心持あしく（悪しく）、念仏諸仏神ニ祈誓せし
所、四ツ時分、信州木曾の御嶽・戸隠山より
光りもの、浅間嶽江飛入と見へたり、
夫より山中うこき押出し、上州我妻郡

川通り鎌原村ヲ始メとし、大前村より川附
村々、如二絵図ニ押通り候事、第一番乃水先